

## 聖 家 族

## パンダネ 週 報

2020年 2月 9日(日)『年間第5主日』～2020年 2月16日(日)



今日 2月 9 (日) 「年間第5主日」のミサ

於：兵庫教会

- 「ロザリオ」の祈り… 10：35～
- ミ サ… 11：00～

内 容	司式司祭と奉仕者 (敬称略)	当日のミサ曲… [2]	
司式・指導司祭	Fr. ブレーズ	入 祭	典礼聖歌集 177番
ミサ準備と後片付け	丸田・寺嶋・中島・(Sr. 西谷)	答 唱	典礼聖歌集 99番
第 1 朗 読	矢野	奉 納	典礼聖歌集 322番
第2朗読と共同祈願	中井	拝 領	典礼聖歌集 130番
奉 納・献 金	山脇(良) 久恒	閉 祭	典礼聖歌集 398番

## \*\*今週のミサ・行事のお知らせ\*\*

- 今週の平日のミサ…………… 2月11日(火) 19:00～ / 2月13日(木) 9:30～
- ◆「お米一握り運動」・「アフリカ給食支援募金」の日 …… ご協力お願い致します。
- ◆外国人&ベトナム人留学生のための日本語教室… 本日ミサ後、司祭館で行います。

## \*\*その他のお知らせ

- ◆臨時評議会の開催…………… 2月11日(火) 19:30～ 信徒館にて行います。
- ◆炊き出し…………お手伝いの方は 2月15日(土) 9:30 信徒館に集合して下さい。
- ◆地域グループの集まり… 2月16日(日) 9:30～ ミサ前信徒館にて行います。
- ◆ふっこうのかけ橋実行委員会… 2月16日(日) 於：神戸中央教会
- ◆昨年「しゅろの枝」をお持ちください。…………… 2月23日(日)迄。お願い致します。
- ◆1月20日(月) [NGO アフリカ友の会]へ古切手を送らせていただきました。  
いつもご協力ありがとうございます。

◇教会掃除・お茶当番………… 2/9(日)6班・7班です。2/10(月)～2/16(日)3班・4班で

月/日 曜	信徒館及び旧司祭館の利用予定	月/日 曜	児童館の利用予定
2/9 日	囲碁同好会 14:00～	2/9 日	『ISC 体操教室』(地域) 9:00～
2/10 月	『歌の街』(地域) 13:30～		『神戸ギャムノン』(地域) 14:00～
2/11 火	『ちぎり絵教室』(地域) 10:00～ 「聖書講座」及びミサ お休み		『ISC 体操教室』(地域) 16:30～
2/12 水	『詩吟教室』(地域) 18:00～	2/12 水	『ピアノ教室』(地域) 16:00～
2/13 木	ミサ及び「聖書を楽しむ会」 9:30～		『神戸ギャムノン』(地域) 18:00～
2/14 金	……………	2/13 木	『ピアノ教室』(地域) 16:00～
2/15 土	炊き出し 9:30～ 「キリスト教を知る」 16:00～	2/14 金	『ISC卓球教室』(地域) ①16:00～ ②17:00～ ③18:00～
			『ピアノ教室』(地域) 17:00～
		2/15 土	学習支援教室 14:00～

\*上記予定は変更されることもあります



■「ロザリオ」の祈り…… 10:35～

■ミサ…… 11:00～

内 容	司式司祭と奉仕者 (敬称略)
司式・指導司祭	Fr. 染野 (御受難会)
ミサ準備と後片付け	丸田・寺嶋・中島・(林(淑))
第 1 朗 読	大山(キ)
第2朗読と共同祈願	脇田
奉 納・献 金	平野 齊藤(や)

モーセに律法を授けるキリスト モザイク  
ローマ サンタ・コンスタンツァ聖堂 4世紀半ば

## 《世界病者の日(2月11日)》

カトリック中央協議会HPより

## 2020年第28回「世界病者の日」教皇メッセージ

**疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう** (マタイ 11,28)

②.イエス・キリストは、なぜそのような思いを抱かれるのでしょうか。ご自身が弱い者となって人間の苦しみを経験し、御父のなぐさめをご自身も受けたからです。実際に自分自身でそれを経験した人だけが、人を慰めることができるのです。苦しみの厳しさはさまざまです。難病、精神疾患、リハビリや緩和ケアを要する状態、さまざまな障がい、小児疾患や高齢者疾患などです。こうした状態においては、人間らしさが奪われるように感じられることがあります。ですから、全人的な回復のためには、治すだけでなく相手を思いやり、それぞれの病者に合わせて対応することが求められます。

人は病気になると、身体の健全だけでなく、人間関係、知性、情緒、精神も脅かされているように感じてしまいます。だからこそ、治療だけでなく、支え、気遣い、思いやり……、ひとことで言えば、愛を期待するのです。さらに病者の傍らには、同じく慰めと寄り添いを求めている、苦しむ家族がいます。

③.親愛なる兄弟姉妹である病者の皆さん。病は、独自のしかたで皆さんを、イエスのまなざしと心を引きつける「疲れた者、重荷を負う者」にしてくれます。それによって、あなたがたの闇の時間に光が射し、失意に希望が訪れます。「来なさい」、イエスはそう言って、ご自身のもとへと招いておられます。この心身の「暗夜」にあって生じる不安や疑問を乗り越える力は、まさしくイエスのうちにあります。キリストは処方箋を手渡すのではなく、ご自分の受難と死と復活によって、わたしたちを悪の支配から解放してください。そうした状態にあっては、元気を取り戻す場が確かに必要です。

教会はよりいっそう、キリストであるよいサマリア人の「宿屋」(ルカ 10・34 参照)でありたいと望んでいます。それは、親しさ、歓迎、慰めのうちに示されるキリストの恵みが見いだされる家です。

そこで出会うのは、その弱さにおいて神のあわれみによっていやされた人々です。彼らは、皆さんの傷口を小さな窓に変えることによって、十字架を担う皆さんを支えることができます。その窓を通して皆さんは、病気の彼方の地平を見つめ、生きるための光と空気を受け取るのです。

病に苦しむ兄弟姉妹の回復のために、医療関係者、医師、看護師、衛生と管理のスタッフ、助手、ボランティアのかたがたが貢献しています。病者を慰め、傷をいやしながら世話して下さるキリストの現存を感じさせることを通して、彼らはその能力を駆使して働いています。けれども、こうした人々もまた、弱さを抱え、病気になることもある人間です。次のことばは、とりわけ彼らに当てはまります。「キリストの安らぎと慰めを受けたなら、今度はわたしたちが、主に倣って柔和で謙遜な姿勢で、兄弟姉妹の安らぎと慰めにならなければなりません」『お告げの祈り』でのことば(2014年7月6日)

次号につづく

## 《十字架の道行き》の祈りのお知らせ……兵庫教会聖堂にて下記の通り行われます。

2/28(金)	3/6(金)	3/13(金)	3/20(金)	3/27(金)	4/3(金)
15:00～	19:00～	15:00～	19:00～	15:00～	19:00～